

令和元年度 自己評価・学校関係者評価報告書

令和 2年 3月 31日

1. 本園の教育目標 ～神様と友達を愛する子ども～

- ① 健康で明るい子ども
- ② 自発的でたくましい子ども
- ③ よく考え、創造的な子ども
- ④ 感謝のできる子ども

2. 本年度重点的に取り組む目標

- ・園内研修の充実を図る 研修報告及び園児の共通理解
- ・M教育の充実 教具の提供方法
- ・合同研修の充実 合同研修を通しての子ども達への理解を深める

3. 項目の達成および取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	保育の計画性	3	子どもの状態を考慮し立案する
2	保育のあり方 幼児の対応	3	園全体で共通理解を図る 丁寧な視診をする
3	保育者の資質・能力	3	自分の仕事に対し責任と自覚を持つ 自分の意見を伝える
4	保護者への対応	3	伝えるべきことは全職員で共有する 信頼関係を構築する
5	地域・自然・社会とのかかわり	2	園外保育を活用しての各所とのかかわり
6	研修と研究	3	レポート発表の機会が少ない 研修内容の共有化する

評価(4…十分に成果があった 3…成果があった 2…少し成果があった 1成果がなかった)

4. 総合評価結果

評価	理由
3	自己評価なので、自分に厳しい評価をする傾向が見られる。より理想的な保育者増を目指している表れと思う。ケース会議や打ち合わせ等で、幼児の共通理解ははかられている。保護者対応は園長・主任等のアドバイスを聞きながら丁寧に行う

5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	保育の記録と考察	育てたい10の姿を理解し、年間保育計画の見直し
2	評価と反省の反映	記録を踏まえての具体的なかかわりの状況の評価と反省
3	地域社会との交流	地域情報のキャッチと参加 小学校との交流の充実

6. 学校関係者評価委員会の評価

- ☆ 電話対応の際は、見附天使幼稚園の〇〇ですと名乗ったほうが良い。伝言が伝わっていないことがあった。
- ☆ 積極的に外部講師を依頼したり、赤や黄のクラスも楽しめる保育行事（運動教室・おやつ作りなど）があるとよい
- ☆ 駐車スペースが限られているので、お迎えの時間を改善する余地があると思う
- ☆ なるべく行事は小学校と被らないような配慮をしてほしい。